

たけやが

2023年9月26日
自主学童保育 土のほくら



祝・20周年記念式典・盛大に催されました!!



9月23日(土)、野川小学校体育館にて、開催された20周年行事。明るく広いフロアにぞくぞくと集まる“土のほ族”、その数約220名。壁には大々ときれいな横断幕と、過去の写真などがカラフルな風船とともに飾りつけられていて、一歩踏み入れた途端にみんなテンションがあがった様子でした。興奮気味の子どもたちはソフトに語りかけた 父さん(このイベントの総合ディレクター役では)、ひとことお話ししたところ、総合司会は 父さん。ピカピカのスーツで身と固めてカッコよく進行して下りました。この開会宣言“式典スタート。いつもきれいな目ツヤツヤの 運営委員長が、土のほの一番大事な心となること、”みんなで力を合わせてやる”“できる人ができることをやる、正しい国体になった土のほ”などのお話ししてくださいました。つづいての 会長もスーツ姿でこおしつ。(このあと何回も着替えておられま)そして、大きな樽で鏡開き。ヨイショ×3 でパカーンと見事に割れましたが、樽のサイズに合わせピョッパリのフタを作って、まじり割れるように組んで下ったのは 父さんで、そしてははこともたちの出しの“土のほくら”の1年間”。進行は強生ですが、みんなは誕生月によって四季に分かれて寸劇をしました。OB OGさんたちに、季節の行事を「あんまりやたな」と思い出してもらえたら幸いで、けん玉も披露しました。まだシーズン前で、とくに1年生はほとんど初めでしたが、皆練習して大皿ができるようになりました。本番では「全員成功!」とほらさつがかったけれど、とても上手になったんで、季節ごとに入れる唄は、おたはカベッテアッて練習していたので、バツグン本番の生キター演奏では前奏からのタイミングがわからずにやり直しもありました。「屋影のエイレ」や「空も飛べるはず」など、よく歌詞を覚えて、低学年も大きな声で見つけてくれたと思います。一生けんがい歌っていることたちの姿で、それだけで何か感動しちゃいますよね。高学年は少しおとなしげに見えたり横向いていたりしている人もいますが、彼らなりにまじめに取り組んでいたと思います。

OB・OGさん みんな来てくれてありがとう!!

“卒業生の出しの”では さん さん中心に、自己紹介や土のほへの思い、土のほの思い、そしてステキな唄を届けてくれて感動しました。久しぶりに会うOBさんたちは、(指)おもはるかに背も高くなり、お化粧したり髪の毛染めてたりして、小学生のころの記憶とかけ離れすぎて「えっ、誰だ??」と思いつとよとよ見ると、お顔はあのころのまま…。「土は楽かった!」「よく怒られたけど、なご土もくれた」「いつまでも続けて!!」などの声もあって、本当にうれしかったです。とてもとても元氣をもらえました。「コッケー、ずうと居てね!!」のコトバは きっと響いたことでしょう。ますます張り切って(指)もかまわりますね!!

お弁当おいしかった! 楽しいサプライズも!!

食べると意外とボリュームなお弁当。また外のコーナーでは好きなジュースがもらえるよーとのかけ声で、一斉に走り出すこともたち。毎に手にジュース持ってうれしうに帰ってきました。そしてなんとランチタイムに“ジャンボリズム”が流れてきて、たくさんキョウキターが入って来て会場は拍手の渦、幼児さんまで大喜びで盛りあがりました。横でながめていた某おじさん「みんな好きだねエッ」たろ衣装おもしろいね。楽しい土のほの雰囲気、初め見る1年生の保護者の方は目を丸くくり。興奮して踊ることもたち。「あ、白雪姫のスカートめっちゃダマよ!!」

土さりんピック、みんな楽しく、でも真剣に!  

午後は土さりんピック、コロナで3年生の土にキャンプに行けなかった現5年生がリハジの旗あげ。そして準備体操には腰み(?)をつけたズンバ族が来てくれ、なんとズンバ女匡まで登場。卒業以来 清津山来に縁のないOB OGと保護者の方には なつかしい 思い出がよみがえったのでは? と思います。小学校のステージの上でズンバ踊りをたんと、また師匠の伝説が増えれば、競技は玉入れ。体育館内でやりましたか。かえってみんなが集中して、できて見れ、楽しく盛りあがりました。土のほ仮面が出てくるころかステキ。借り物の競走は、「スリマン」のお題でもちがうウロウロ迷っていたのか(笑)、結局OBのそま兄さんが引っぱられていました。カッコイイもんね。そして最後のメイン競技リレーは、1つのまにか準備して外でグラウンドで、みんな一同する走ることに。各グループごとに、小学生は8人分、走る慣や人数不足で2回走る人を決めていました。「ヨーイ、ドン!!」1〜6年まで、学年関係なく、皆走る、速い!! 運動会でリレー種目かなくなった学校もあって、でも足が速くても遅くても、バトンをつないで全力で走るのとはとても楽しそうでした。OB・OGはものすごく迫力で速かったし、お母さんたちも“むっ!! 若い!!”, 1つのまにか“もと若かった”OBお母様たちも加わって(走る自体は)カッコイイお父さんたちにつないで、走りまわりました!! “もう1回やり直し”には おどろきましたか、皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうでした!!